

寺尾第二地区民生委員児童委員協議会 令和6年8月～12月までの取り組み



地区社協の牽引役として、事業や行事の企画・運営に携わっています

地域福祉の増進に努めるものとして…

第2回「地域と何ができる会」からLCT!へ

7月19日(金)2時、馬場地域ケアプラザに、馬場小学校の児童や上の宮中学校の生徒、地域から自治会町内会の会長、民生委員・児童委員、主任児童委員、が集まり第2回地域と何ができる会が開催されました。

まず、チェックシートを使って、振り返りをし、昨年にできたこととできなかったことを見つけ、そこからわかることを3グループに分かれて話し合いました。次に、これまでの活動で、改善すべきことを話し合い、“あいさつする”については、活動する場所や部屋に入るときは「こんにちは」など挨拶をすることが決まりました。また、はな♡そうカフェでは食器の返却口を設け、返却の際に「ありがとう」と声をかけることが決まりました。現在は多くのお子さんの元気な“あいさつ”が聞けるようになりました。

さらに、昨年できていなかった“地域清掃”に今年度は取り組むことに決まりました。また、実施の方法や工夫についても話し合いました。

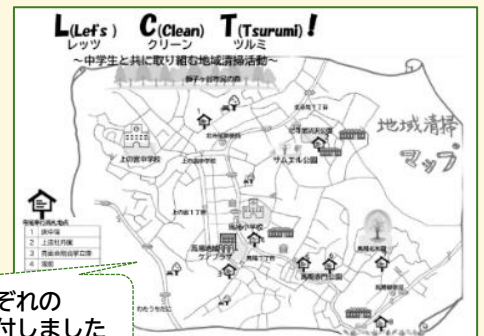
最後に、今後の地域の課題と目標について話し合いました。そのことは令和7年度からの『あいねっこの目標』に活かしていきたいと思っています。



上記の会議を受け、9月・10月の2回、上の宮中学校の福祉委員会の生徒さんと話し合いをしました。

- ① 清掃プロジェクトの名称を決定
LCT(Let's Clean Tsurumi! レッツクリーンツルミの頭文字)に決定。“鶴見”を入れたのは、この活動が鶴見区全体に広まれば…という生徒の願いが込められています。
- ② スタンプラリーを取り入れて、楽しく取り組む。マップは寺尾第二地区の歴史も知れるように、“寺尾奉行”の高札マップを使うことにしました。
- ③ 会の司会や進行は福祉委員が担当する。
- ④ 参加者へのお土産や賞品も生徒の希望を取り入れ、馬場小学校の児童のアイデアでできたパンにする。

*決定したことはすべて実現することができました!



マップにはそれぞれの高札の説明も添付しました

開会式の司会、スタンプラリーのやり方の説明等、中学生がすべての進行を担当しました



11月12日(火)馬場ケアプラザ前での開会式。馬場小学校の児童、上の宮中学校の生徒や地域の方など100名近い方々が集合し開会式が行われました。

その後、14グループが3コースに分かれて清掃とスタンプラリーに出発しました。

〈参加者の声〉

- ・小学生、中学生、地域の人、みんなで仲良く活動ができました
- ・とても楽しかったので、またやりたいです
- ・公園や道路など清掃出来て、気持ちよかったです
- ・地域に貢献できてよかったです
- ・参加賞でもらったパンが美味しかったです



横浜市立ろう特別支援学校へ 視察研修に行ってきました・・・

横浜市立ろう特別支援学校に伺い、視察研修をさせていただきました。
横浜市で唯一の聴覚障害児の特別支援学校ということで、0歳から18歳
までのお子さんが全市から通学されています。この学校の生徒さんが「24
時間テレビ」で「イッテ Q!女芸人」と高速ダンスに挑戦された様子をご
覧になった方も多いと思います。

最近に通級指導教室(地域の小中学校から月に数回通いながら専門的な
指導を受けるため)に通っているお子さんが増えています。ろう学校に通
うお子さんが減少傾向にあるのは、補聴機器の進化も大きく影響してい
ます。

聴覚障害は外からは分かりづらく誤解されやすいこと、障害が複雑である
ことを、かのヘレン・ケラーの書簡を通じて教えていただきました。



横浜市立ろう特別支援学校前にて



熱心にお話くださる橋高敏也先生

特別支援教育コーディネーターの橋高敏也先生のお話の後、
授業の様子を見学させていただきました。特徴的なことは、机
の配列が馬蹄形に並べてあることです。それは、互いに口の
形が見えやすいように配慮されているからです。
聴覚障害は、外からは見えにくく誤解されやすいことを理解し
て、コミュニケーションの方法を工夫する心遣いが大切である
ことを学びました。

福祉保健講座第二

老いも若きも健康づくり

10月12日(土)寺尾地区センターの
体育室で福祉保健講座第二講「老いも若
きも健康づくり」が寺尾地区センター共
催で開催されました。第1部は馬場地域
ケアプラザの保健師鶴岡彩弥さんを講
師に招き「お口の健康について」講演が
ありました。第2部は鶴見エイサー潮風
の皆さんにより琉球舞踊を観賞し、その
後ご指導をいただきながらエイサーを
参加者全員で楽しみました。



子どもたちは本物の太鼓をたたかせてもらい
皆さんは、スタッフ手作りの太鼓で応援しました



三線に合わせ
優雅な身ごなし
の琉球舞踊



～参加された方の声～

- ・口腔内の健康を維持することの大切さを学べた・分かり
やすい資料と説明だった
- ・定期的な歯科検診の必要性が理解できた
- ・初めて沖縄の民謡・舞踊を見聞きして楽しい時間でした
- ・三線が素敵で癒された
- ・太鼓の音が迫力があり、のりのりで踊れた
- ・太鼓のリズムが素晴らしく、元気が出た



最後に参加者全員で沖縄民謡を楽しみました